

令和3年北秋田市議会6月定例会行政報告

北秋田市議会6月定例会が開催されるにあたり、2月3日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

市長部局

総務部

<総務課関係>

職員の心身の健康保持と意欲向上を目的として、3月8日に市民ふれあいプラザ多目的ホールにおいて、外部講師による職場のメンタルヘルス研修会を開催し、職員35名が参加しております。また、同月12日には、人事評価制度研修会を開催し約70名の職員が参加しております。

県市長会からの福島県沖を震源とする地震にかかる人的支援の派遣要請を受け、3月22日から26日までの5日間、福島県相馬市に職員1名を派遣し、罹災証明書発行のための家屋調査業務に従事しました。

令和3年度大学卒程度一般行政・建築・土木採用試験の実施について、4月28日付けで告示しました。この度の採用試験は、多くの受験者数確保の目的と、未だ収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、テストセンター方式により実施します。第1次試験は5月6日から6月18日を募集期間とし、試験は6月1日から29日の期間で全国のテストセンターにおいて行っております。

4月23日、政府による緊急事態宣言の発令を受け、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく「北秋田市新型コロナウイルス感染症対策本部」を4月26日に設置しております。その後、5月7日に緊急事態宣言区域の追加及び期間の延長、5月14日及び5月21日に同区域の追加、5月28日に同期間の延長が行われ、継続して同本部により対応しております。

5月20日、大規模地震発生を想定した「県民防災の日」訓練が行われました。今年度は、北秋田市立清鷹小学校における防災意識の高揚と学校防災体制の強化、地域一帯で災害対応する共助、各機関との連携と消防機関が的確迅速に対応するための技術向上を図ることを目的とした訓練を実施しました。なお、森吉地区では5月25日前田小学校、阿仁地区では6月1日大阿仁小学校で訓練を実施し、合川地区では6月7日に市民病院での訓練を予定しております。

<総合政策課関係>

新春特別企画として「ハローキティぬりえ」を作成し募集したところ、市内外から200件を超える応募があり、市民ふれあいプラザで展示したほか、当選者にハローキティ北秋田市オリジナルグッズを贈呈しました。

2月5日、県事業の「首都圏から秋田へ」移住体験推進事業と連携して、北秋田市の暮らしが体験できるオンラインツアーを実施しました。

2月26日、地域おこし協力隊の吉田嵩之隊員が3年間の任期満了に伴い、北秋田市移住コーディネーターとしての活動を終えております。退任式では、3年間の活動に対する感謝と今後の活躍への期待を込めて感謝状を贈呈しました。

3月14日、「JOIN 移住・交流&地域おこしフェア2021」（オンライン）に出展し、本市の暮らしや魅力、観光情報などをPRしました。

3月23日、北秋田市地域公共交通活性化協議会が開催され、公共交通の利便性・効率性・持続性の向上を図るための再編事業を示す利便増進実施計画の策定が承認されました。

令和2年度の「きたあきたふるさと寄附金」は、寄附件数が20,615件、寄附金額が4億9,844万2,000円でした。昨年度と比較し、寄附金額が1,821%、件数は1,554%の大幅な増加となっております。

令和3年度から令和7年度を計画期間とする「第2次北秋田市総合計画後期基本計画」及び「第2期北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を3月に策定いたしました。新たに「SDGs」の視点を取り入れております。

4月1日、新たに結婚コーディネーターとして活動する地域おこし協力隊の北原正敏さん（神奈川県横浜市出身）へ委嘱状が交付され、北原さんは「これまでの経験と同業の方とのつながりなどを強みにして、北秋田市の婚活・結婚支援を一層充実させたい」などと抱負を述べました。

6月1日を基準日として、事業所及び企業を対象とした経済センサス活動調査を実施しております。

<内陸線再生支援室関係>

令和3年2月11日に新観光列車「秋田縄文号」、3月13日には「阿仁前田温泉駅」のお披露目がそれぞれ沿線住民や関係者の参加のもと開催されました。例年5月に開催している「あきた南北ジュニア強化サッカー交流大会さくらカップ」については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

秋田内陸縦貫鉄道の令和2年度の乗車人数については、世界的に流行している新型コロナウイルス感染症の影響により大きく落ち込んでおり、特に定期外で前年度の半減となりましたが、収支については、秋田県のほかさまざまな支援や協力により、経常損失2億円以内とする目標を6年連続で達成する見込みとなっております。

沿線の名物となった「田んぼアート」の田植えが、地区住民や関係者の協力により沿線5箇所ではじまっており、乗車促進に貢献することを期待しております。

財務部

<財政課関係>

令和3年1月1日から令和3年4月30日までの工事等発注状況（500万円以上）は、下記のとおりとなっております。

工事等発注一覧表			
※500万円以上（消費税含む）		令和3年1月1日～令和3年4月30日	
工事名または業務名等	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
280MHz デジタル同報無線システム運用・保守・管理業務	R 3. 4. 1	9,964	東京テレメッセージ(株)
鷹巣市街地循環バス運行業務委託	R 3. 4. 1	10,989	秋北バス(株)
令和3年度「広報きたあきた」印刷製本業務	R 3. 4. 23	13,887	(株)秋北新聞社
総務部 3件		34,840	
内部情報系ハード・ソフト保守委託	R 3. 4. 1	5,624	(株)アイシーエス 秋田支店
住民情報系システム運用保守委託	R 3. 4. 1	16,563	(株)アイシーエス 秋田支店
内部情報系システム使用料	R 3. 4. 1	8,790	(株)アイシーエス 秋田支店
住民情報系システム使用料	R 3. 4. 1	16,021	(株)アイシーエス 秋田支店
財務部 4件		46,998	
最終処分場管理業務委託	R 3. 2. 12	15,444	(株)タクト 北秋営業所
鷹巣斎場火葬等業務委託（6月～3月分）	R 3. 4. 23	5,170	(株)ジェイエイ大館・北秋田葬祭センター
外側線設置工事（市道 大町～川戸沼線ほか11路線）	R 3. 4. 23	8,360	(株)三亀産業

市民生活部 3件		28,974	
北秋田市子育てサポートハウス管理運営業務	R 3. 4. 1	17,648	社会福祉法人 北秋田市社会福祉協議会
北秋田市児童館管理運営業務	R 3. 4. 1	18,031	社会福祉法人 北秋田市社会福祉協議会
地域子育て支援拠点事業業務	R 3. 4. 1	8,270	社会福祉法人鷹巣地の塩会
地域子育て支援拠点事業業務	R 3. 4. 1	8,270	社会福祉法人 秋田県民生協会
フードセンターたかのす空調設備工事	R 3. 4. 23	9,138	(株)芳賀工務店
北秋田市基幹相談支援センター事業委託	R 3. 4. 1	15,770	社会福祉法人 県北報公会
生活困窮者自立支援事業	R 3. 4. 1	13,000	社会福祉法人 北秋田市社会福祉協議会
北秋田市地域福祉センター エアコン設備入替工事	R 3. 4. 23	13,640	日通プロパン鷹巣販売(有)
医事業務委託(6~3月)	R 3. 4. 23	7,480	東北ビル管財(株) 北秋田営業所
健康福祉部 9件		111,247	
北秋田市森吉山荘施設管理委託	R 3. 3. 24	17,813	ぶなの郷あきた(株)
北秋田市クウンス森吉施設管理委託	R 3. 3. 24	21,300	鷹巣観光物産開発(株)
産業部 2件		39,113	
排水維持工事(その他市道 旭町7号線)	R 3. 3. 25	10,516	(株)芳賀工務店
道路維持工事(その他市道 小森線)	R 3. 3. 25	7,700	(有)長岐建設
舗装維持工事(その他市道 松山町線)	R 3. 3. 25	7,568	秋田土建(株)
舗装維持工事(1級市道 銀山水無線)	R 3. 3. 25	5,060	(株)上杉組
秋田内陸縦貫鉄道米内沢・桂瀬間石坂跨線橋補修工事委託	R 3. 3. 26	134,882	秋田内陸縦貫鉄道(株)
道路維持工事(その他市道 旭町8号線ほか)	R 3. 4. 23	6,113	(株)芳賀工務店

道路改良工事（2級市道 摩当～大沢線）	R 3. 4. 23	60,500	(有)丸栄建設
除雪トラック 10t 級	R 3. 4. 27	49,401	暁商工(株)
中央公園管理委託	R 3. 4. 23	8,360	かつら造園建設(株)
浄化センター維持管理業務委託	R 3. 4. 1	11,440	山岡工業(株)
阿仁地区小型合併浄化槽維持管理業務委託	R 3. 4. 1	17,838	(有)鷹阿二清掃興業
浄化センター維持管理業務委託	R 3. 4. 23	75,779	山岡工業(株)
合川地区農業集落排水処理施設維持管理業務委託（Ⅰ型）	R 3. 4. 23	6,160	(有)宗和
合川地区農業集落排水処理施設維持管理業務委託（Ⅲ型）	R 3. 4. 23	6,930	(有)宗和
公共下水道台帳作成業務委託	R 3. 4. 27	6,435	(株)パスコ 秋田支店
鷹巣浄化センター 2系返送汚泥ポンプ修繕	R 3. 4. 23	8,470	大館桂工業(株) 北秋田営業所
建設部 16件		423,152	
消防本部消防救急デジタル無線設備保守業務	R 3. 4. 1	10,175	(株)富士通ゼネラル 東北情報通信ネットワーク営業部
消防本部高機能指令センター設備保守業務	R 3. 4. 1	7,062	(株)富士通ゼネラル 東北情報通信ネットワーク営業部
旧合川東小学校校舎解体工事	R 3. 4. 27	218,130	(株)佐藤庫組
高規格救急自動車（阿仁救急）	R 3. 4. 27	33,880	秋田トヨタ自動車(株)鷹巣店
消防ポンプ自動車（第9分団 米内沢）	R 3. 4. 27	21,450	(株)能代消防センター
消防本部 5件		290,697	
児童生徒1人1台端末導入支援業務委託（鷹巣小学校ほか11校）	R 3. 1. 26	5,010	東光コンピュータ・サービス(株)北秋田営業所
令和3年度体育施設管理業務委託	R 3. 4. 1	22,429	(一社)北秋田市体育協会

北秋田市放課後児童クラブ運営管理 業務委託	R 3. 4. 1	56,429	社会福祉法人 北秋田市社 会福祉協議会
北秋田市文化会館 舞台運営等業務 委託	R 3. 4. 28	5,203	北秋田舞台工房 breath 北秋 田営業所
学校給食用炊飯加工業務	R 3. 4. 1	6,444	(有)木村精肉店
教育委員会 5件		95,515	
合計 47件		1,070,536	

<税務課関係>

令和3年度の軽自動車税種別割と純固定資産税の当初調定額及び4月末現在における令和2年度分の市税等収納状況については、次のとおりとなっております。

また、収納対策として夜間・休日の納税相談窓口を4月に3回開設しました。

区 分	調 定 額		
	令和3年度現年課税分	令和2年度現年課税分	前年比
軽自動車税種別割	97,467,400円	94,802,500円	102.81%
純固定資産税	1,442,644,100円	1,513,668,500円	95.31%

区 分	課税台数と納税義務者数		
	令和3年度現年課税分	令和2年度現年課税分	対前年
軽自動車税種別割	15,487台	15,527台	△40台
純固定資産税	15,850人	16,039人	△189人

令和2年度分の収納状況（4月末現在）

税 目		調 定 額 (円)	収入済額 (円)	収納率 (%)	前年同 (%)
個人市民税	現	1,001,782,480	995,337,930	99.36	99.19
	滞	23,478,357	6,914,194	29.45	24.70
法人市民税	現	141,558,300	140,123,700	98.99	99.42
	滞	4,495,451	361,900	8.05	4.32
純固定資産税	現	1,469,305,300	1,443,917,300	98.27	98.51
	滞	95,247,738	15,345,551	16.11	14.36
国有資産等市町村交付金		85,059,500	85,059,500	100.00	100.00

軽自動車税 (種別割)	現	93,348,700	92,535,318	99.13	98.75
	滞	2,894,223	760,432	26.27	24.29
(環境性能割)	現	5,756,300	5,756,300	100.00	100.00
市たばこ税		201,157,226	201,157,226	100.00	99.99
入湯税		2,863,350	2,863,350	100.00	100.00
国民健康保険税	現	538,457,900	516,783,105	95.97	94.59
	滞	85,522,924	23,535,871	27.52	21.36
合計		3,750,927,749	3,530,451,677	94.12	93.21

※税制改正により、令和元年10月1日より、自動車取得税（県税）が廃止され、軽自動車税環境性能割が創設されました。また、以前の軽自動車税は「種別割」へと名称が変わりました。

軽自動車税は「環境性能割」と「種別割」の2つで構成されることになります。

市民生活部

<生活課関係>

令和2年度の北秋田市のごみ搬入については、総数量が11,683トンとなっております。内訳は、可燃ごみが8,917トンで前年度比253トンの減少、不燃ごみが527トンで同40トンの増加、資源ごみが1,033トンで同52トンの減少、汚泥が1,206トンで同944トンの減少となっております。

北秋田市廃棄物不法投棄監視員については、4月13日に委嘱状交付式を開催し、監視員24名に委嘱状の交付を行い、令和3年度の活動について確認を行いました。

春のクリーンアップについては、4月18日に市内全域で実施され、4,283人の市民の皆さんに参加をいただき環境保全に努めました。

し尿処理施設については、運転が開始されてから一年が経過しましたが、順調に運転が継続されております。また、令和2年3月末での組合解散により業務が終了した、米代流域衛生センターの解体撤去工事については、4月末での進捗率が16.4%となっております。

春の全国交通安全運動が4月6日から15日までの10日間実施されました。例年運動期間初日に行われている北秋田地区総決起集会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

交通指導員及び防犯指導員については、4月7日に委嘱状交付式を開催し、交通指導員35名、防犯指導員29名に委嘱状を交付しました。

北秋田市における「交通死亡事故ゼロ365日」を4月10日に達成しました。16日に秋田県警察本部長顕彰の伝達を受け、引き続き死亡事故抑制に取り組むことを確認しました。

市民提案型まちづくり事業については、第1回審査会を4月15日に開催し、申請があった1団体の事業を採択しました。

消費者行政については、消費者からの相談や消費者トラブル未然防止等の取り組みを消費生活センターで行っております。消費者月間の5月12日には、鷹巣地区の大型ショッピングセンター2店舗前において、特殊詐欺等の被害防止の啓発活動を行うとともに、消費生活センター相談窓口の周知を図るための街頭キャンペーンを実施しました。

山岳遭難の発生防止のため、5月29日に森吉山ダム広報館前において、関係団体が参集し、入山者に対する遭難防止啓発活動を実施しました。

<市民課関係>

令和3年4月末現在の住民登録者数は30,504人（内外国人159人）で、その内訳は、男14,346人（同27人）、女16,158人（同132人）、世帯数は13,922世帯（内外国人を含む世帯151世帯）となっております。前年同期に比べ、住民登録者数が680人の減少、世帯数が92世帯の減少となっております。

マイナンバーカードについては、4月末現在で交付枚数が8,719枚となっております。交付枚数の人口に占める割合は、28.6%となっております。

国民健康保険については、令和3年4月末現在の被保険者数は6,730人、加入世帯数は4,641世帯で、前年同期に比べ、被保険者数が34人の減少、加入世帯数が5世帯の減少となっております。

後期高齢者医療については、令和3年4月末現在の被保険者数は7,636人で、前年同期に比べ168人の減少となっております。

健康福祉部

<福祉課関係>

令和3年度の保育所入所児童数は、4月1日現在、公立保育園109名、私立保育園546名の合計655名となっております。

児童・生徒の入学時の経済支援として「ひとり親家庭入学祝金」を、小学生12名、中学生39名、高校生24名に支給いたしました。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている低所得の子育て世帯を支援する「子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）」については、5月11日に205世帯に支給いたしました。

また、コロナ禍における子育て世帯の経済的な負担軽減と地域経済の下支えを図ることを目的に2回目の「緊急子育てサポート事業」を実施し、6月1日までに商品券2万円分（うち飲食専用券1万円分）を交付いたしました。

<高齢福祉課関係>

認知症対策事業については、4月21日に地域包括支援センター、居宅介護支援事業所並びに関係機関を対象とした「北秋田市おでかけ安心シール事業」説明会を開催し、増加する認知症高齢者等による行方不明事案に対応するためのツールとしての活用を呼びかけました。

介護保険については、4月末現在の要支援・要介護認定者数が2,814人（前年同期比38人増）で、そのうちサービス受給者は2,446人（前年同期比31人増）、認定に対する受給率は86.9%（前年同期比0.1%減）となっております。

<医療健康課関係>

保健事業全般の普及啓発として「健康ガイド」保存版を市広報4月号と共に全戸配布しております。

成人健診事業については、各地域巡回型の集団健診、胃がん検診、女性の検診を4月14日から実施しております。健（検）診の実施においては三密状態を避け消毒体制を整えることにより、新型コロナウイルス感染症の感染予防に努めてまいります。

母子保健事業については、4月から北秋田市ココロン[☑]子育てアプリを導入しております。子育て情報の発信や成長記録の活用等を周知することにより、子育ての不安や悩みを解決し、安心して子育て出来るよう支援してまいります。

新型コロナワクチン予防接種事業については、4月19日から高齢者施設の巡回接種を開始し、5月31日までに866人が2回接種を終了しております。医療従事者のワクチン接種については910人が2回接種を終了しております。集団接種については5月12日から鷹巣体育館と森吉総合スポーツセンターの2会場にて高齢者の集団接種を開始しており、5月27日までに1,607人が1回目接種を終えております。また、各診療所においては個別接種を5月31日より開始しております。接種クーポン券は年齢を区切って順次発送しており、71歳以上に発送を終えております。

<地域医療対策室関係>

北秋田仮設診療所設置運営事業については、県委託事業として、引き続き、開設期間を4月1日から9月30日まで、診療日時を毎週火曜日の午後1時30分から午後2時30分までとし、県、北秋田保健所、鷹巣医師団、北秋田市民病院等の連携のもと事業を継続しております。

<診療所関係>

1月から4月までの市立3診療所の外来患者数については、阿仁診療所では、内科2,126人で前年同期対比390人(15.5%)の減、外科2,790人で前年同期対比7人(0.3%)の増、歯科999人で前年同期対比32人(3.1%)の減となっております。次に、合川診療所では、2,126人で前年同期対比114人(5.1%)の減となっております。次に、米内沢診療所では、内科3,875人で前年同期対比267人(6.4%)の減、小児科328人で前年同期対比82人(20.0%)の減、整形外科877人で前年同期対比35人(3.8%)の減、脳血管外科139人で前年同期対比17人(10.9%)の減、心臓血管外科13人で前年同期対比9人(40.9%)の減となっております。

4月から常勤医が不在の阿仁診療所の内科については、秋田大学から応援をいただき、週3日診療を行っております。

産 業 部

<農林課関係>

稲作については、4月に発達した低気圧がたびたび通過し、荒れた天候があったものの、春作業は概ね平年並みに推移しております。今後は農業指導機関と連携を密にし、適正な水管理・防除対策等の指導・啓発を実施してまいります。

園芸メガ団地については、営農開始後における生産技術指導や経営診断等によるフォローアップの強化など、関係機関との連携により、取組法人の安定経営と事業の目標達成に向けた支援に取り組んでまいります。

牧場運営については、鷹巣牧場で4月30日に開始され、42頭が入牧しました。夏山冬里方式による低コストで健康な肉用牛の生産により、畜産経営の安定を図ってまいります。

土地改良事業については、県営ほ場整備事業5地区、水田畑地化基盤整備事業1地区が実施されております。

林道の維持補修等については、地域の管理団体等の協力を得ながら、補修及び草刈の実施により通行の確保に努めてまいります。

森林経営管理法に基づく事業については、3月に経営管理権集積計画の公告を行っており、今後は経営管理権の取得と、前年度に実施した意向調査を基に、集積・集約化に取り組んでまいります。

第14回東北チェンソーアート競技大会については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け大会を中止としました。

<商工観光課関係>

毎年開催されている北秋田市鷹巣中央公園桜まつり、森吉山山開きなどのイベントについては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、規模を大幅に縮小した開催となりました。また、夏の風物詩として市民に愛され定着しているふるさと踊りと餅っこまつり、米代川花火大会、森吉山麓たなばた火まつり、阿仁の花火大会などは、すでに中止が決定しています。

くまくま園については、今シーズンは例年通り4月29日から新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を講じた上で開園しております。

その他の市の観光施設については、直営施設・指定管理施設のいずれも、通常通りの開館となっておりますが、大阪府や東京都等の都市部での緊急事態宣言の発出や、まん延防止等重点措置区域の設定が相次ぐ中、秋田県内でも警戒レベルが引き上げられたことから、厳しい状況が続いておりますので、市内の観光動向について、引き続き注視してまいります。

DMO秋田犬ツーリズムでは、観光庁の「データ収集・分析事業」モデル地域に応募し、4月に選定されております。この事業は、地域の宿泊施設や飲食店等と連携しながら、観光客の消費動向を客観的に収集し地域の観光戦略に役立てようというものであり、アフターコロナを見据えた事業として大いに期待しているところです。

アンテナショップ連携事業については、東京都板橋区ハッピーロード大山商店街の最寄り駅となる大山駅の高架化及び駅前再開発が始まり、アンテナショップ「とれたて村」を移転し営業をしております。現在の大山エリアは子育て世代を中心とした若い世代が増えており、開発後は交通の利便性が高まり多様な人が集う街となることが予想されることから、特産品の知名度アップと販路拡大を期待しています。

<新型コロナウイルス感染症緊急経済対策室関係>

市独自の新型コロナウイルス感染症に係る緊急経済対策として6月1日より受付を開始しております飲食店等事業継続緊急支援事業、店舗・事業所等改修支援事業、新しい生活様式への対応備品等購入支援事業等の6事業について、市商工会と連携しながら市民及び事業所に対し支援制度の周知を図ってまいりました。市内の多くの事業所から支援等の施策について関心を持っていただいております。当初の予想を大幅に上回る申請が見込まれることから、不足となる所要額を6月補正予算に計上させていただいたところです。今後もこれらの取り組みについて、スピード感をもって対応してまいります。

建設部

<都市計画課関係>

南鷹巣団地建替事業については、第6期目として建設工事の工事請負契約を5月に締結し、10月上旬の完成に向け、建築本体工事（4戸：木造平屋2戸建2棟）に着手しております。これにより南鷹巣団地前期工事（新築分）を終了することになります。

新型コロナウイルス感染症予防対策のため、一部都市公園内（中央公園・米代児童公園・ドリームワールド）で、飲食禁止等の措置を講じました。

公共下水道事業については、坊沢字深関街道下、坊沢字桔梗沢口、綴子字掛泥道下、綴子字久太郎羽立、綴子字佐戸岱、綴子字掛泥道上、綴子字村下、綴子字中谷地のそれぞれの区域の一部8.41haが令和3年4月1日から供用開始となり、鷹巣処理区の供用区域面積は、468.15haとなります。

また、鷹巣処理区で面整備工事1件を、米内沢処理区で舗装復旧工事1件を発注しております。

<建設課関係>

令和3年1月1日から令和3年4月30日までの道路関係工事発注及び完成状況は、下記のとおりとなっております。

工事等発注一覧表	
令和3年1月1日～令和3年4月30日	
工事名または業務名等	
道路維持工事 (その他市道 南鷹巣団地14号線)	排水維持工事 (その他市道 旭町7号線)
排水維持工事(1級市道 鶴田線ほか)	道路維持工事(1級市道 ブナ森線)
道路維持工事(その他市道 小森線)	舗装維持工事(その他市道 松山町線)
舗装維持工事(1級市道 銀山水無線)	舗装維持工事 (その他市道 田子ヶ沢～岩谷線)
舗装維持工事 (その他市道 摩当3号線)	交通安全施設工事 (その他市道 小阿仁線)
道路維持工事 (その他市道 旭町8号線ほか)	
道路等維持工事 11件	
道路改良工事(2級市道 摩当～大沢線)	

道路改良工事 1件	
積算資料作成業務委託（上杉橋ほか）	積算資料作成業務委託（第二木戸石橋）
秋田内陸縦貫鉄道米内沢・桂瀬間 石坂跨線橋補修工事委託	積算資料作成業務委託（日景橋ほか）
道路メンテナンス事業 4件	

工事等完成一覧表	
令和3年1月1日～令和3年4月30日	
工事名または業務名等	
道路維持工事 （その他市道 南鷹巣団地14号線）	舗装維持工事 （1級市道 銀山水無線）
道路維持工事 2件	
道路改良工事 （その他市道 綴子家の下線）2工区	道路改良工事 （その他市道綴子家の下線）橋梁下部工
道路改良工事（2級市道 神成大岱線）	
道路改良工事 3件	
トンネル補修工事（小様トンネル）	橋梁架替詳細設計業務委託 （第二木戸石橋）
橋梁補修詳細設計業務委託（越鳥橋）	橋梁補修詳細設計業務委託 （十二ノ沢1号橋）
橋梁補修詳細設計業務委託（苗代沢橋）	橋梁補修詳細設計業務委託（小様橋）
橋梁補修工事（坊沢大橋）【1工区】	橋梁補修工事（坊沢大橋）【2工区】
橋梁補修工事（坊沢大橋）【3工区】	橋梁補修工事（坊山橋）
橋梁補修詳細設計業務委託（平田橋）	橋梁補修詳細設計業務委託（中屋敷橋）
橋梁補修詳細設計業務委託（鳥坂橋）	積算資料作成業務委託 （坊沢大橋）その2
北秋田市道路橋定期点検業務委託	北秋田市道路トンネル定期点検業務委託
道路メンテナンス事業 16件	
河川維持工事（準用河川 小摩当川）	河川維持工事（準用河川 大堤川）
河川維持工事 2件	

道路等維持管理については、冬期間の除雪作業による破損を含め、随時補修等の対応をしております。

除雪機械の更新については、合川オペレーションセンター配備の除雪トラック10t級1台を発注しております。

冬期間、通行止めとしていた大印ノロ川線は、5月11日に通行止めを解除しております。

水道局

<水道課関係>

令和2年度における水道加入について124件の申請がありました。検査終了後、随時お客様にご利用いただいております。

建設改良事業については、小猿部地区、阿仁合地区及び戸島内地区配水管布設工事を発注しております。

市内小学4年生の社会科授業の校外学習として、5月19日の鷹巣東小学校を皮切りに鷹巣浄水場、米内沢浄水場の見学が行われ、「安全な水道水の供給のしくみ」と「限りある水資源の大切さ」について学習しています。

消防本部

<常備消防関係>

2月から4月までの火災発生状況及び消防活動については、火災は建物火災が5件、原野火災が2件発生し、人的被害は死者1名となっております。救急出場件数は368件で急病が最も多く260件となっております。救急救命士の行った医療処置は血管確保が32件、薬剤投与が9件、気管挿管が5件となっております。ドクターヘリ要請は10件、搬送人員は5人でいずれも三次医療機関への施設間搬送となっております。救助出場は交通事故6件に出場しております。捜索事案が1件となっております。

火災予防については、4月4日から10日までの春の火災予防運動期間中、大型商業施設3カ所で住宅用火災警報器の維持管理を主とした火災予防啓発のチラシ配布、消防対象物の立ち入り検査を行い、防火安全対策の指導に努めました。

4月15日に東京都新宿区で発生した二酸化炭素消火設備の死亡事故を受けて、当管内で該当する3施設の緊急査察を実施しました。建物関係者や消防設備点検資格者に対して、維持管理の徹底と安全対策等の指導を行いました。

訓練については、2月15日と16日の2日間、秋田市秋田運河において秋田市消防本部との水難救助合同訓練を実施し、救助要領の確認のほか隊員相互の情報交換を行い、更なるレベルアッ

プを図ることができました。5月26日の「県民防災の日」には、全市一斉のシェイクアウト訓練を実施し、防災意識の高揚につなげております。

3月1日から音声を用いることなく通報できる「NE T119 緊急通報システム」の運用を開始し、緊急通報の受け入れ体制の拡充を図っております。

第44回消防職員意見発表秋田県大会が2月12日に秋田市で開催され、本市消防本部の齊藤卓弥副士長が最優秀賞を受賞し、秋田県代表として全国消防長会東北支部大会に出場しました。東北支部大会は、新型コロナウイルス感染拡大により動画撮影したDVDによる審査となりましたが、入賞することができました。

救急救命士の養成については、3月に行われた第44回救急救命士国家試験に1名が合格し、現在、救急救命士としての医療行為を行うための病院実習や各種講習を受講しております。

統合分署建設事業については、4月に旧合川東小学校解体工事と統合分署建設設計委託の請負契約を締結しております。

東日本大震災から10年の節目となり、当時現場に出場した本市消防隊員の記録と災害の悲惨さやその教訓を伝えるパネル展を5月24日から6月6日まで市民ふれあいプラザにて開催し、多くの市民にご覧いただきました。

<非常備消防関係>

消防団車両については、2月に小型動力ポンプ付軽四輪消防自動車2台を更新し、第2分団（前山）と第4分団（小森）に配備しました。

消防団員の教育、研修については、2月21日に秋田県消防協会大館北秋田支部が主催する「消防団員研修」が市民ふれあいプラザで行われ、12名が受講しております。秋田県消防学校の入校については、2月27日から28日まで「指揮幹部科分団指揮課程」に1名、3月6日から7日まで「基礎教育課程」に2名が入校し、それぞれの課程を修了しております。

3月31日で任期満了となった戸島丈夫団長の後任として、杉渕一弘副団長が4月1日付で新団長に就任しております。

訓練については、春の火災予防運動初日の4月4日に鷹巣中央公園と阿仁前田河川敷の2会場で一斉放水訓練を実施し、ポンプ自動車や小型ポンプの操作、資器材の取扱い等の再確認をしております。

4月30日、消防団活動への理解と地域防災体制のより良い環境作りへの貢献を讃え、山一林業株式会社（阿仁合）へ消防団協力事業所表示証を交付しております。

令和3年春の叙勲・褒章については、元北秋田市消防団分団長 辻力夫氏が消防功労「瑞宝単光章」を受賞され、5月7日に県庁において伝達式が行われました。

5月31日に秋田北鷹高校において「高校生消防クラブ」結成式を行いました。この消防クラブの活動を通じて防火・防災に対する知識と技術を修得し、将来の地域防災を担う人材を育成することを目的としています。

教育委員会

<総務課関係>

あきたりフレッシュ学園については、4月9日に令和3年度入園式・始業式を行い、11名の学園生でスタートしました。学習活動、体験活動を通じて、学校復帰に向けて引き続き支援を続けてまいります。

教育留学事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により昨年来、受入を休止しております。今後、各地の感染状況を注視しながら事業再開時期等を見極めてまいります。

5月27日には第1回総合教育会議を開催して、令和3年度の主な教育施策等について協議、意見交換を行いました。

<学校教育課関係>

令和3年度の小・中学校入学式が4月6日、7日に行われ、小学校9校に141名、中学校4校に183名の児童生徒が入学しました。5月1日現在の児童生徒数は、小学校1,033名、中学校564名で、合計1,597名です。学級数は小学校が72学級、中学校が29学級です。

4月6日には清鷹小学校の開校式を実施し、翌7日には27人の新入生を迎え、児童162名が新たな一歩を踏み出しました。

4月28日、北秋田市教育センターの所員総会を実施し、所員（教職員）205名による活動がスタートしました。

各小・中学校の運動会・体育大会は5月8日を皮切りに、新型コロナウイルス感染症対策のため、規模を縮小し、各校の実情に合わせた開催となりました。

5月27日、昨年度中止された全国学力・学習状況調査が行われ、小学校6年生は国語と算数、中学校3年生は国語と数学の問題等に取り組みました。

<生涯学習課関係>

豊かな生きがいがいづくりの創造と地域課題への取組みを目指し、高齢者大学事業は、高鷹大学、合川ことぶき大学、森吉大学、阿仁生き生き大学の入学・開講式を終え、369人により新年度がスタートしました。

定期講座では、市民ふれあいプラザと11の公民館で37の定期講座を開設し、市民が交流しながら積極的に学びあえる機会を提供しています。

放課後児童健全育成事業においては、令和3年4月にスタートした清鷹小児童クラブと併せて市内9施設で566人の学童保育を実施し、放課後子ども教室と連携を図りながら、児童の安心・安全な居場所づくりを図っています。

合川公民館と合川駅前公民館の解体工事は予定どおり、令和3年3月末で完了し、合川公民館改築事業は令和3年度中の完了に向け作業を進めています。

3月23日、「浜辺の歌音楽館少年少女合唱団スプリングコンサート」を文化会館で2年ぶりに行い、観客へ美しいハーモニーを響かせました。

4月3日、11回目となる「カムバック縄文サーモン」をジュニアボランティアガイド、遺跡ワーキンググループの会員など約40名の参加で実施し、伊勢堂岱遺跡下を流れる湯車川でサケの稚魚約2万匹を放流しました。

4月24日、見学者への安全対策を講じたうえで、冬期間閉鎖していた伊勢堂岱遺跡の現地公開を開始しましたが、大型連休中のジュニアボランティアガイドによる案内は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

5月26日、伊勢堂岱遺跡を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」について、イコモス（国際記念物遺跡会議）が世界遺産委員会に対し、世界遺産一覧表への記載が適当であるとの勧告をしました。今後は、7月に開催される世界遺産委員会において記載の可否が決定されます。

<スポーツ振興課関係>

4月17日、陸上競技シーズンの幕開けとなる、「第58回河田杯マラソン・大館北秋田ロードレース大会」が、北欧の杜公園を会場に2年ぶりの開催となりました。新型コロナウイルス感染症対策として、県北の小中高生に参加対象を限定したところ、市内外から79人の小学生と中学生が出場し、家族や仲間からの熱い声援を受け、健脚を競い合いました。